

FICO[™] Xpress Optimization Suite

Xpress-Tuner

User guide 日本語版

最終更新 2009年5月26日

User guide 日本語版



Copyright Fair Isaac Corporation 2009. All rights reserved. All trademarks referenced in this manual that are not the property of Fair Isaac are acknowledged. All companies, products, names and data contained within this book are completely fictitious and are used solely to illustrate the use of Xpress-MP. Any similarity between these names or data and reality is purely coincidental.

How to Contact The Xpress Team

USA, Canada and all Americas

Information, Sales and Licesing Information and Sales: info@dashoptimization.com Licensing: license-usa@dashoptimization.com Product Support: support-usa@dashoptimization.com Tel: +1 (201) 567 9445 Fax: +1 (201) 567 9443 Dash Optimization Inc. 560 Sylvan Avenue Englewood Cliffs NJ 07632 USA

Japan

Xpress Optimization Japan

Information and Sales: info@jp.dashoptimization.com Licensing: license@jp.dashoptimization.com Product Support: support@jp.dashoptimization.com Tel: +81 43 297 8836 Fax: +81 43 297 8827 WBG Marive-East 21F FASuC B2124 2-6 Nakase Mihama-ku 261-7121 Chiba Japan

Worldwide

- Email: XpressSalesUS@fico.com WORLDWIDE Email: XpressSalesUK@fico.com
- Tel: +44 1926 315862 Fax: +44 1926 315854 FICO, Xpress team Leam House, 64 Trinity Street Leamington Spa Warwickshire CV32 5YN UK

Product Support

Email: Support@fico.com (Please include ' Xpress' in the subject line) Telephone: NORTH AMERICA Tel (toll free): +1 (877) 4FI-SUPP Fax: +1 (402) 496-2224 EUROPE, MIDDLE EAST, AFRICA Tel: +44 (0) 870-420-3777 UK (toll free): 0800-0152-153 South Africa (toll free): 0800-996-153 Fax: +44 (0) 870-420-3778





ASIA-PACIFIC, LATIN AMERICA, CARIBBEAN

Tel: +1 (415) 446-6185 Brazil (toll free): 0800-891-6146 For the latest news and Xpress software and documentation updates, please visit the Xpress website at http://www.fico.com/xpress or subscribe to our mailing list.



FICO™ Xpress Optimization Suite

Xpress-Tuner

User guide 日本語版

Release 1.1

2009. 5. 26

目次

1	Xpress-Tuner の目的	3
2	問題を、どのようにチューニングするか	X
3	チューニングのプロセス	X
4	詳細結果	Х
5	一組の問題をチューニングする	Х
6	チューニング方法	X
7	用語	<

1 Xpress-Tunerの目的

Xpress-MP は、cutting planes、heuristics、branch and bound search などの多くのアルゴリズム、テクニックを適用して MIP 問題を解きます。Xpress-MP の内部のアルゴリズムは、ユーザが、 コントロール・パラメータを通じて、カスタマイズできます。Xpress-MP のコントロール・パラメー タは、下記の1つ、もしくは、複数をコントロールできるように設計されています。

- ・一つを選択する (e.g. breadth-first versus depth-first search)
- ・一組を選択する (e.g. pick and choose presolve techniques)
- ・数の大きさ (e.g. number of rounds of knapsack cuts)
- •頻度 (e.g. apply heuristics every N nodes)

Xpress-Tuner を使うと、Xpress-Optimizer が、デフォルト値を使うよりも、特定の MIP 問題 (または、一組の問題)を速く解くことができるような「一組の望ましいコントロール・パラメータ」を見つけることが出来ます。



Xpress-Tuner により、Xpress-Optimizer ライブラリ、Xpress-Mosel、Xpress-BCL を使い、容易 に実行できる簡潔な最もよい戦略がわかるので、経験の浅いユーザでも、Xpress-MP を、容易 に、有効に使えるようになります。同時に、Xpress-MP コントロール・パラメータに詳しい経験 の豊富なユーザには、異なるソリューション・アプローチに関して、問題がどのようなパフォー マンスをするのかを詳細に分析するための豊富な情報を提供します。

2 問題を、どのようにチューニングするか

Xpress-Tunerを起動させると、下記のようなウインドウが開きます。

📲 Xpress-Optimizer Performance Tu	uner 1.1			
 Matrix or set of matrices File name (.LP or .MPS or .SET); C:\Xpre Create a set of matrices Objective 	essMP\examples\tuner\air04.mps 1	View past results		Browse Delete past results
Goal Target gap: 0 3 4 Target run time: 5 s 4 4 Add Add Add Add Add Add Add Ad	elect one tuning method: taptive flexible quick taptive flexible quick taptive flexible quick taptive flexible quick taptive pue comprehensive taptive pue conprehensive taptive pue ter focus mbinations ser rgle run 1 rgle run 2	tun 1 simultaneous threat tun 1 simultaneous threat top tuning after: 86400 ptive flexible' starts by runnin other in pair-wise fashion to thm begins: each new strat s a conflict the third best with neter is eliminated from the tation: O Primal O Dual O is strategies, one per line: RCUTS=0 RCUTS=0 RCUTS=0 RCUTS=0 RCUTS=0 RCUTS=0 RETH=0 RET	ds s Stat 100 g all the basic strategies, one by on create a second generation. After egy is obtained by mating the best los beleted, etc. Every 'R'-th run, t current strategy. Barrier O Network	e. The top 'N' strategies are mated with hat, the evolutionary selection strategy so far with the second best. If he 'Worst performing' control

- ここで、重要なユーザ・インターフェースには、下記のようなものがあります。
 - 問題ファイル名: これは、.MPS、.LP ファイル、圧縮された .MPS.GZ、.LP.GZ ファイル、または、 (マトリクス集合を含んでいる).SET ファイルのいずれかです。問題ファイル名は、調整した いファイル(または、ファイルのセット)を表します。

ノート:Xpress-Tunerは、¥tuner¥という作業ディレクトリを、問題ファイル名が位置しているのと同じディレクトリに生成します。Xpress-Tunerのすべてのランは、この新たに作成されたディレクトリに保存されます。

- 2. 最適化の方向: minimize or maximize
- 3. 目標とする「問題の optimality gap」:通常は 0%、しかし、 0%-100% の間のどのような数字 でもよい (例えば、0.1%)
- 4. 問題を解くのに割ける希望ランタイム: この希望ランタイムは、業務で使うときの要件に基づ く現実的な期待時間を使うべきです。例えば、Xpress-MP が最適解を見つけるには 5 分かかっ



ており、その5分のうちの多くを多くの時間を branching に使っているとするなら、60秒というアグレッシブな目標時間を入力すべきです。

ノート:時間は、つねに、「秒単位」です。

- 5. Reduce time to gap は、おそらく、最も望ましいゴールでしょう。しかし、その他のゴールも 利用可能です。
- 6. チューニングのための合計時間:よくチューニングされた戦略を得るには、「寛容な時間」を 与える必要があります。最良の結果を得るには、最低、200 ランを許すべきでしょう。(e.g.
 60s × 200 runs = 12,000 s)
- 7. 状況に応じて、コントロール・パラメータの一部に、baseline parameter として値を入れ、設定を強制します。これらは、自動化チューナーにより得られる潜在的な値に優先します。
- 8. チューニングメソッドを選択する: Adaptive flexible 1 は、最も網羅的なチューニングメソッド であり、したがって、通常、良い最初の選択です。
- 9. 必要に応じてチューニングメソッドをカストマイズする:それぞれのチューニングメソッドごとのインストラクションが利用可能です。
- 10. Start をクリックするとチューニングが始まる。



3 チューニングのプロセス

Xpress-Tuner が動いている間、下記のようなディスプレーが表示されます。



このディスプレーで重要なポイントは、下記です。

- 1. チューニング目標のサマリー。ターゲットとする(望ましい)ギャップ、および、1 ランごとに 許すランタイムを含む。
- 2. progress update section は、チューニングセッションが開始されてからどのくらいの時間が経 過しているか、および、(Tuner を始動するとき課したタイムリミットに基づき) どのくらいの時 間が残っているかを示します。また、この部分で、Tuner が、Xpress-Optimizer デフォルトを 改善したかどうかも示します。「View Detailed Strategy Rankings」ボタンをクリックすると、 より詳細を示す window が開かれます (Xpress-Tuner ユーザガイドの section 4 に説明があり ます)。Include runs from previous sessions というチェックボックスは、同じ問題の前のチュー ニングセッションのランを、詳細 window に表示するかどうかをコントロールします。
- 3. activity log は、前に完成した戦略ランのいくつかの、非常に簡単なサマリーを示します。
- 4. この section は、active control parameter strategy、および、output from the active optimization run を示します。Stop ボタンを押すことで、Tuner セッションを中断できます(このとき、すべての Tuner 結果はディスクに保存されるので、セッションを停止することは安全です。Tuner の次回の作業は、前の結果を読むことで、中止されたところから再開されます)。
- 5. 下の 6 番目の項目と同じように、Xpress-Tuner の最も重要な display section です。 Baseneversus Best so far 比較は、現在の最も良い調整された戦略は、baseline run との対比 で、どのようなものであるかを示します。多くの場合、チューニングによる結果の方が優れて



います。

すべての戦略ランの後に、現在までに得られた最良の戦略を示すために、このセクションはアップデートされます。

 6. 最もよい戦略の設定: 最もよい戦略を構成するコントロール・パラメータのリスト。このリストは、 現在の最もよい戦略でアップデートされ、Tuner がどのように作業を遂行しているかについて、 フィードバックします。

戦略を、相互に比較するには、View Detailed Strategy Rankings. をクリックします。

4 詳細結果

View Detailed Strategy Rankings をクリックすると、下のような window が出てきます。 E このリストの各行はランを示し、各ランは、Tuner が試みたユニークな戦略を示します。 このリストの一覧は下記の通りです。



MIPRELSTOP (ユーザによって課される)相対的ギャップ・ストッピング・クライテリア



Control parameters	コントロール・パラメータで可変。値なしは「デフォルト」を意味する。
Rank	ユーザによって指定されるゴールに基づくランク
	(e.g., best gap, best solution, etc.)
Run time	初期のLP緩和のための時間を含む、実際の経過時間
Gap optimality	gap を意味する。MIPRELSTOP の定義を見る。
Objective	ランの最良の integer solution
Bound	ランの最良の bound
Root Gap	root node の後の optimality gap
Root Objective	root node の後の最良の integer solution
Root Bound	root node の後の最良の bound
Solutions	見つかった実行可能ソリューションの数
Nodes	探査された branch and bound nodes の数

緑色の部分は、カラムでの相対的なランクを示します。薄い緑色の部分、より小さい値を、濃 い緑色の部分は、より大きい値を示します。 ノート:コラム間の比較は無意味です。

Gap コラムなどのように、場合によっては、薄い緑色のほうが良く、低い(より良い)ランクのと 関連します。最小化問題の Bound コラムなどの場合では、(濃い緑色でハイライトされる)より 大きい値のほうがより良い値です。

テーブルの結果は、コラムヘッダーをクリックすることでソートできます。ソーティングは安定しています。これは、いくつかの評価基準を、順次、適用できることを意味します (e.g. sort by gap, then by objective, then by number of nodes)。

テーブルの結果は、クリップボードにコピーして(クリップボードへのコピー)、次いで、Excel などにペイストできます。

結果のリストで右クリックすることで、現在、選択しているところで、いろいろな操作オプションが利用可能です。例えば、現在のコラムの値が、現在、マウスカーソルの置かれているところの値と等しいすべてのランを選択するのなどです。1つ、もしくは、それ以上のランが選択されているとき、「View / Compare Selected...」というボタンをクリックすると、下図のように、二つ以上のランを並べて分析できます。



Compare logs side by	side													X
			🔽 Use	fixed font 🛛 🔽 S	croll windo	ws tog	ether							
20071119.1703	353.20	3					2007	1119.17080	5.859)				
Strategy: Phase 1: basic 14/109							Strategy: Ph	ase 1: basic 48/109						
Objective Real bound							Objective							
# solutions							# solutions							
# nodes							# nodes							
==>TUNER SETTING: DUAL	GRADIENT=0					-	==>TUNER	SETTING: MAXTIME	=-5					-
==>TUNER SETTING: MAXT	IME=-5						==>TUNER SETTING: CUTFACTOR=1							
==>TUNER SETTING: MIPRI	ELSTOP=0					_	==>TUNER SETTING: MIPRELSTOP=0							
Reading Problem airu4 Droblem Statistics							Reading . Problem	Stotistics						=
824 (0 s	spare) row	rs					riobiem	824 (0 spa	re) rows					
8904 (0 s	spare) str	uctural	columns	5				8904 (0 spa	re) stru	ctural	columns			
81869 (0 5	spare) non	-zero e	lements				8	1869 (0 spa	re) non-	zero e	elements			
Global Statistics			0				Global S	tatistics	0		0			
Bresslund problem hes:	564 ro	ets We 7	U Se 604 dole	c members	Teros		Presolve	d problem has:	E64 rov	its 18 7	U Set 2604 cole	23570 non-	Teror	
presouveu program mas. Sour rues /504 COIS 335/U non-zeros presouveu program mas. Sour rues /604 COIS 335/U non-zeros la rues /604 COIS 335/U non-zeros /604 COIS 335/U non-zeros rues /604 COIS 335/U non-zeros /														
-								-						
Its Obj Valu	ue S	Ninf	Nneg	Sum Inf	Time		Its	Obj Value	s	Ninf	Nneg	Sum Inf	Time	
0 632.0000	00 D	359	0	365.000000	0		0	632.000000	D	359	0	365.000000	0	
200 32417 000	00 D	287	0	365.000000	0		200	32526 00000	D D	287	0	365.000000	0	
300 41955 0000	00 D	265	ñ	933 333333	ň		300	42367 00000	Ď	196	ő	309 000000	ő	
400 45628.5638	83 D	311	ō	933.333333	0		400	44685.00000	D	181	0	299.500000	0	
500 46916.337	50 D	327	0	718.125000	0		500	46070.50000	D	212	0	308.000000	0	
600 47453.081	74 D	335	0	881.931697	0		600	47098.00000	D	199	0	447.333333	0	
700 48167.750	49 D	328	0	422.246608	0		700	47663.43697	D	302	0	341.500000	0	
800 48779.800	5Z D	348	0	515.475588	0		800	48441.97450	D	293 200	0	1875.828589	0	
1000 49872 307	00 D 75 D	356	0	669 355239	0		1000	49665.62331 50588 55770	D D	277	0	4299 938466	0	-
2		555	0	000.000205	Ū	>	2000	00000.00770					Ŭ	2
<u> </u>														



5 一組の問題をチューニングする

Tuner を使用して得られるコントロール・パラメータの設定が、確実に、対象とする問題カテゴ リ全体のコントロール・パラメータとして、十分、頑健であるようにするために、数学的モデルに、 いろいろな入力を選択し、同じモデルのいくつかのマトリクス・インスタンスを生成するのはよ い考えです。同じモデルの異なるマトリクス・インスタンスをグルーピングして一組とし、次いで、 この一組のマトリクス・インスタンス向けに、Xpress-Tuner に良くチューニングされた戦略を見 つさせると、同じモデルの新しいインスタンスでうまくいく設定が得られます。 この場合、Strategy Rankings window は、下記のようになります。



個々のマトリクスのランが、セットのランと並んで記載されており、お互いに比較されてランクさ れていることに注意してください。上のスクリーン・ショットは、air04.mpsとair05.mpsを、 air.setと呼ばれるセットにグループすることで得られたものです。Rank1を示す air04.mpsのラ ンの一つは、Rank2を示す air04.mpsのランよりも良いことが判ります。こうして、戦略ランキ ング詳細ウィンドウにより、ユーザは、セットだけではなく、セットのコンポーネントも比較でき ます。この比較から、さらに深い洞察が得られるでしょう。



6 チューニング方法

下の図に見られるように、デフォルトで、何種類かのチューニング方法が利用可能です。



注1:全てのチューニング法はカスタマイズ可能。

注2:どのチューニング法もクローン化いた後、カスタマイズ可能。

チューニング方法:

Adaptive flexible comprehensive4	殆どの目的に対して、もっともよい選択。網羅的な チューニング方式で多くの戦略を内包している。 これらはユーザーがカスタマイズできる。
Adaptive flexible 2 Adaptive flexible	1と同一のチューニング方式であるが、当初、内包 している戦略の数が少ない。Comprehensive method ほど、一般的ではないですが、この方式は Tuner が adaptive phase に高速に達することが可能です。この 方式はチューニング時間をセーブするため、質は低下 します。

Adaptive flexible root focus このチューニング方式は、MP search の node に影響 を与え、コントロール・パーラメントでフォーカスします。



Adaptive flexible tree focus	この方式は MIP search の Brancing phase に影響を 与え、コントロール・パラメータでフォーカスします。
Adaptive pure comprehensive	この方式は、最初は Adaptive Flexible comprehensive と同一の戦略数を内包しています。導出された戦略候補を選択 するため非常にエリート主義な進化的スキームを使う。
Adaptive pure quick	A daptive pure comprehensive と同一方式ですが、 root node でフォーカスすることに重点を置く。
Adaptive pure tree focus	Adaptive pure comprehensive と同一方式ですが、分枝限定探 査に重点を置く。
Combinations	このチューニング方式は、少数のコントロール。パラメータの すべての組合せをテストする。
Mixer	ディスクから、以前に行われたすべてのコンパティブルなランを 読み込み、そして、適応型の進化的アルゴリズムを適用して、 より良い戦略を導出する。例えば、cutting strategy にフォーカ スしている Tuner session、strong branching にフォーカスして いる Tuner session を別々にランして、次いで、三番目のランと して、それらを Mixer チューニング方法でランする。
Single run 1	単一の戦略を試すショートカット。
Single run 2	別の、単一の戦略を試すショートカット。



7 用語

以下に、このユーザガイドで使われている用語を、Xpress-Tuner のコンテクストで説明します。

Control parameter setting	コントロール・パラメータは、Xpress-Optimizer をカスタマ イズするのに使うことができる名前を付けられた設定です。 例えば、CUTSTRATEGY=0 は、ある問題にカットを適用する 設定を無効にするよう Optimizer に命令するコントロール・ パラメータです。
Problem	解くマトリックス・ファイル
Run	ランとは、所与の問題を、所与の戦略で行う Xpress-Optimizer の実行を意味する。
Session	セッションは、あるチューニング方式の完全な実行を意味す る。Start ボタンをクリックして、チューニングセッションを 開始すると、Xpress-Tuner は、選択されたチューニング方 式に従って、異なる戦略を試みる。そして、与えられたタイ ムリミットを使い果たすか、または、Stop ボタンを押すこと で、ユーザによって止められるまで execution を継続する。
Set	(Xpress-Tunerの「Create a set of matrices…」ボタンを使 用して一つのセットにグループ化された問題の集まり。 Xpress-Tunerは、セットの中のすべての問題を自動的に実 行して、セット全体を対象とした結果を計算する。 ノート:セットにおける、すべての問題のすべてのランの平 均ギャップは、セットランを比較するのに使用される唯一の 評価基準です。
Strategy	あるランで一緒に適用される一つ以上のコントロール・パラ メータ設定。例えば、「CUTSTRATEGY=0、 HEURSTRATEGY=3」は戦略です。



Tuning method

ランを実行するための、それぞれのいくつかの適応型の、 または、非適応型のテクニック。これらのランのゴールは、 ある問題、もしくは、セット化された一組の問題を解くための、 望ましい戦略を見つけること。